

新年 賀 謹

石田
たふさびがり

令和3年1月15日

発行責任者
石田自治会長

「丑年」をむかえ、
今年の抱負等お寄せい
ただきました

新しい年を迎えて

自治会長 石田俊治

石田町の皆さん、明けましておめでとうございます。令和三年の新春をご家族お揃いでお健やかに迎えられたことと拝察申し上げます。どうぞ、本年もよろしくお願いいたします。

昨年は、コロナ禍に悩まされる一年でありました。誰もが経験したことがない未知の世界を彷徨つという悩ましい生活を強いられる事になりましたが、石田町においては現時点では無事であり幸いに思います。

そうしたことから、令和二年度に予定していました諸事業は、一部を除き大きなイベント等について殆ど中止を余儀なくされた事に対しまして、誠に残念且つ申し訳なく思っています。

さて本年は、干支は丑年でありまして、牛はおつとりしていて、穏やかに忍耐強く黙々と、足を地に着けて歩み続けて成果を挙げる動物であります。

私たちも、この牛のように何が起っても冷静に忍耐強く、鈍足でもいいので前を向いて歩みを進めていくことが肝要かと思えます。

コロナに関しては、予断を許さない状況が続くことが予測されますが、さりとて全ての事業を中止する事も出来ませんので、感染の状況および行政の指針等を踏まえ且つ関係する皆さん方と相談・検討を重ねつつ進めていく所存です。

皆さんもご承知いただいておりますとおり、石田町では今なお新しい住民の方々が増えており、特に子どもさんの人数が顕著に増加していること大いに歓迎するところです。

そうしたことから、自治会としても子育てを支援する事業および子どもさんが安心して暮らせる環境づくりを推進する必要があると考えているところです。また一方では、高齢者の方も多いことから、この石田町に住まいしていることが安心と幸せを感じていただける居場所づくりを提供することが大事なことでと思っています。

そして、石田町住民の皆さん方が、これからも安全で暮らしやすい町であるという事を実感していただけるよう努力・精進をして参りますので、今後ともご理解とご協力賜らんことをお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

自治会の動き

緊急連絡にて各戸配布されています 重複となりますが 1 月の内容をお届けします

- ① 1月10日(日) 左義長の準備
- ② 1月11日(祝) 左義長祭の実施

僕は今年、最高学年になります。今年の目標は二つあります。一つ目は最高学年になると学校の行事や委員会などを中心となってすることになるので下級生に頼られるようにしっかりと行動したいです。そして一つ一つの行事を楽しみ、学ぶことです。二つ目は最高学年になると勉強がむずかしくなると思います。僕の苦手な教科は、国語です。なので、国語の自学をたくさんしてテストのときに百点を得れるようにがんばりたいです。

最高学年として、責任感のある行動ができるように心がけて行きたいと思えます。

二〇二一年は、新型コロナウイルスがおさまるといいなと思います。だから、みんなで協力して笑顔で過ごせる一年にしたいです。自分のことだけ考えてマスクをしなかつたり、大勢での外食をしたりすると感染者が増える可能性が高いです。かかった人を差別し悪く言うことがないように、みんながみんなのことを考え、外出や「三つの密」を避ければ、感染者も減っていくと思うので、支えあえる年にしたいです。

もう一つ、私は今年六年生になります。三学期は最高学年になる準備をするラストパートなので、テキパキ動いてもっと一分一秒を大切に問題点をなくし、低学年のお手本になれるようがんばりたいです。



1月11日 成人式祝賀駅伝大会参加 西町チーム



1月11日 左義長

環境センターの報告

いきいきクラブ 会長 中西 隆三

いきいきクラブでは毎年年間行事計画を立てて、催事、勉強会、研修会、報告会等を実施しています。

今回は環境センターの施設が今年十月に完成されるに伴い、ごみの新分別について守山市ごみ減量推進課の方をお招きして昨年十一月二十七日(金)にその内容の説明会を開催しました。その前に百聞は一見に如かずとやらで環境センターへ出向きました。完成の暁には一帯が「守山市環境学習都市宣言記念公園(仮称)」となるようです。各種の施設が整備され稼働しますと環境センターの役割と更に交流ステーションとしての役割、期待が大きなものになると思います。

いきいきクラブも会員の健康管理・体力維持を目的として、施設の利用(特にグラウンドゴルフ)をすべく来年度の行事計画に組み入れる予定をしています。このためにもアクセスの利便の確保もお願いしたいところです。

「新分別PRパンフレット」で説明をして頂きましたが、なかには分別の判断(破碎・焼却どっちやねん)に迷う場面も多々発生しそうです。座右の銘ならぬパンフレットを右に抱えながらの苦労が当面続くでしょう。

しかし「クリーン守山」が合言葉です。分別はしっかりと守っていきましょう。

併せて台所から発生する生ごみを少しでも減らすよう我々も心掛けたいものです。

最後に余談ながら高齢者にとってこの分別作業は脳のトレーニングにもなるのではないかと思います。



ばあばファームで芋ほり

いしだばあばくらぶ通信

新年あけましておめでとうございます。

子育て支援ばあばくらぶでは 未就園のお子様とお父さんお母さんと毎月第 木曜日 午前 10 時～1 時まで自治会館でコロナウイルス感染症対策をして楽しくあそんでいます。

申し込みはいりません～

去年は ばあばファームで芋ほり！！

市民公園でどんぐり拾い

ばあばクリスマス会

たくさんのお子さんとお母さんお父さんが参加しました

今年も楽しく遊びましょう！

ばあばが いつでも待っています

1 月 1 日 中止

月 1 日 月 1 日 開催致します



11月1日 自主防災訓練
放水訓練 仮救護所訓練の様様

お寄せいただいた俳句御紹介
湯心地の窓に冬至の 星数多(あまた)
懐炉(かいろう) 背に 比叡に帰る 陽を送り

正凡
シツ女

地域交流センターななまがり通信

高齢者の居場所ななまがりではコロナウイルス感染対策
三密 ソーシャルデスタンスで

本年もよろしく願いいたします。

元気な顔が安否確認です～

会報でもお知らせしておりますが変則的な開館です！

編集後記

昨年は多くの人がかつて経験したことがないような一年だったのではないだろうか。新型コロナウイルスの感染拡大で、これまでの日常では想像も出来なかったようなことが起きました。しかし一方では、自らの生活や世の中の在り方を改めて振り返る機会を得たように感じます。初めのうちは、外出が極端に減り、慣れない点もありましたが、家族との時間が増えたり、些細な自然の変化に気づいたり、日々の暮らし方を見直したり、と発見も多かったと思います。

新しい年を迎え連日報道されるコロナ患者数の増減に一喜一憂するのではなく、この危機を少しでも前向きに捉えることで、今年には明るく過して行きたいものです。

また、今年は、延期された守山市制施行五十周年記念事業が予定されています。是非とも新型コロナウイルスを克服し、日常生活を取り戻す中、笑顔で五十周年を喜び合える一年としましょう。

運営メンバー

岡本興宣(代表)
石田和正 石田清造
中川幸子 田中良信
本郷みちる 石田しげ美
石田智子

題字は初回発行の新聞から
故 中西八十二様 筆による